

令和6年度 いのちの授業 事例集（高校）【総合的な探究の時間】

掲載数

27

管轄	学年	教科等	テーマ	内容	参考事項（講師・教材等）
1 川崎市	高1	総合的な探究の時間	性教育講演会	<p>性感染症や正しい避妊について学んだ。男女のライフサイクルや欲求に違いはあるが、自分のことも相手のことも大事にするためには互いに正しい知識が必要である。また性の悩みは抱え込まず、周囲の大人や相談窓口を頼ることが自分を大事にする第一歩だと理解した。</p>	助産師
2 川崎市	高2	総合的な探究の時間	心肺蘇生法	<p>実技を交えながら、救急法・心肺蘇生法について学んだ。 胸骨圧迫を実施することで、どれだけ生存率が上がるのかを知ることで、そういった場面に遭遇した際、勇気を持って行動できるかがカギとなることを理解した。 実技の中でも、作業にならないように注意しながら、「もしもの時」を想定して動くように心がけていた。</p>	日本赤十字社
3 神奈川県	高2	総合的な探究の時間	性と生を知る	<p>思春期に起きやすい様々な問題に対処できる知識を会得し、心身ともに健康に生きるための力を育むための「2年生対象思春期講座」。『「性」と「生」を知ると人生が歩きやすくなる!』と題し、産婦人科医を講師に迎え、高校生が抱える性の問題や、妊娠や避妊、生の尊厳さなどについて講義していただいた。生徒たちは、命の大切さを再認識し、真剣に話を聞いていた。講義終了後のアンケートなども反応がよく、講演はとても好評であった。</p>	ポートサイド 女性総合クリニック 院長
4 神奈川県	高1	総合的な探究の時間	デートDV	<p>思春期に起きやすい様々な問題に対処できる知識を会得し、心身ともに健康に生きるための力を育むための「1年生対象思春期講座」。デートDV予防ワークショップを実施した。内容は前半はデートDVだけでなく、ハラスメント全体の話から始まり、後半はワークショップ形式でデートDVのある場面を想定し、その対処方法を考えるものであった。生徒たちが身近に起こり得る問題としてとらえ、真剣に話を聞く姿勢が見られた。終了後のアンケートも好評だった。</p>	NPO法人 エンパワメント かながわ
5 神奈川県	高1	総合的な探究の時間	人権教育 「まとう」鑑賞	<p>人権侵害問題について、実際に起こった事件を基に作成された映像作品の意図を説明し、鑑賞した。日本で生活をする国外にルーツを持つ人たちとの共生について考え、文化や習慣の違いを認め、お互いが幸せに生きて行くためにはどうしたら良いかを考えるきっかけを持たせるとともに、身近にある問題であることを再認識し、理解を深めることができた。</p>	教材： 短編映画「まとう」

6	神奈川県	高 1	総合的な探究の時間	防災教育 「DIG訓練」	東日本大震災や熊本地震などの地震災害と共に、近年増えつつある大雨、洪水に関する災害について考え、川に挟まれた平塚市の防災についてグループごとに別れ、地図から読み取れた気づきを共有し、意見交換をして、避難ルートや災害時に役に立つ施設について理解を深めた。また、生徒自身が生活する地区でも同様のことを行い、常に防災の意識を忘れないための意識を育てる機会となった。	教材： 平塚市内地図・平塚市ハザードマップ等
7	神奈川県	高 1	総合的な探究の時間	高齢者介護・看護	今は高校生として日常を不自由なく生活できる生徒が多いが、いずれ介護や看護を受けることになることが想定される。自身の心身の健康を保とうとする意識をはぐくみ、自身の命と健康がかけがえのないものであると同時に、高齢者に対する敬愛の精神を養うことを目的として、高齢者介護について理解を深めるワークショップを実施した。生徒たちは、講義や各種体験活動を通じて、高齢者に関する理解を深めていた。	平塚市介護保険課、株式会社ツクイ
8	神奈川県	高 3	総合的な探究の時間	過重労働からいのちを守る	長時間にわたる過重な労働により、疲労が蓄積し、その結果、脳や心臓に疾患が生じ、最悪の場合、死に至るケースも報告されている。そこで、生徒は事前学習として、労働法規に関する事を学んだり、「過労」が原因で命を落とした事例を報じた新聞記事を読んだりした上で、次の週に当事者のご遺族から話を伺った。 生徒は、「過労死」の恐ろしさを知るとともに、過重労働からいのちを守るための心構えについて、真剣に考えていた。	講師：「過労」が原因で亡くなった方のご遺族及び労働問題に詳しい弁護士 教材：「過労」が原因で命を落とした事例を報じた新聞記事や労働法規入門のレジュメ等
9	神奈川県	高 2	総合的な探究の時間	火山災害と「人命」の尊さについて	今年度の修学旅行で行程の一部に有珠山が入っている。有史の中で何回も噴火を繰り返し、その都度災害が発生しているため、事前にスライドなどで火山活動や噴火、その被害などの実態について学習を行うとともに、調べ学習も並行して行った。そして、学習したことを確実な知識とするために現地へ赴き、フィールドワークも行う取り組みでもあった。また、地元である箱根にも火山が存在し、隣接している静岡県富士山の噴火の被害も懸念されている。そのため、火山被害の実態や現実から得た知見を活かし、自分たちがどのように人命を守ればよいかをまとめ、発表資料としてまとめて共有を図った。	講師は2学年総合的な探究の時間担当者及び2学年担任団。
10	神奈川県	高 2	総合的な探究の時間	生命の授業 「生命と性の健康教育」	命の誕生や性感染症、望まぬ行為後の対応等幅広く性について正しい知識を学び、体験型かつ能動的に学習に取り組んだ。講師の先生より経験談を用いてお話をいただき、心と体で感じることでできる貴重な講演であった。自分の体を守れるのは自分だけであり、「性的関係には命を託し、託される覚悟が必要である」といった、自分や大切な人の将来を考える機会となった。事後アンケートでは、様々な視点で自身を振り返り、さらに学びを深めていきたいという回答が多く見受けられた。また、学習後に命や性に関して初めて家庭で話げできたという生徒もおり、困った時に相談できる環境の大切さも改めて体感できたようだ。	講師：昭和大学教授 教材：講師が作成し、持参したパワーポイント。赤ちゃん人形。

11	神奈川県	高1	総合的な探究の時間	防災教育「DIG研修」	DIG研修の中で、実際にハザードマップを用いて災害発生時の状況を想定しながら、避難経路の作成や生活に必要な物資の確保などをどのように行うかを、グループで考え、模造紙にまとめ、学校内で共有することができた。また、実際に災害が起こったときに決して一人では生き抜くことはできず、周囲と協力することの大切さを多くの生徒が感じていた。 家族との避難集合場所や連絡方法なども考える時間にもなり、家庭生活のなかでも活かせる内容となった。	講師：本校教諭 ハザードマップ、サインペン、付箋
12	神奈川県	高2	総合的な探究の時間	修学旅行事前指導	映画『さとうきび畑の唄』を学年で鑑賞した。第二次世界大戦期の沖縄を舞台とした映画を鑑賞し、沖縄戦の様子や戦争の悲惨さを学ぶとともに、そのようななかでも生まれる命の尊さや大切さについて学んだ。生徒は劇中にも登場したガマや平和祈念資料館などを10月に修学旅行で実際に訪れ、現地ガイドなどからさらに具体的な講話を聞いた。	学年職員 映画『さとうきび畑の唄』
13	神奈川県	高2	総合的な探究の時間	デートDV予防教室	物事の考え方や捉え方は、男女の性別に関係なく、人によって異なることを理解し、相手を尊重することの大切さを学ぶことを狙いとして実施した。 デートDVに関する動画を視聴し、講師の実演やグループワークを通して、正しい知識を身に付けるとともに、責任ある行動や人権を尊重することの大切さについて理解を深めた。	講師：認定NPO法人 エンパワメント神奈川
14	神奈川県	高1	総合的な探究の時間	いのちの授業講演会「いのちの大切さを学ぶ教室」	実際に起こったいじめや犯罪の内容を詳細に知ることで、被害に遭われた方々の思いを知り、いのちの大切さについて考える機会となった。また、どのような過程でいじめや犯罪に発展したのかを知ることで、一人で抱え込まないことや相談することの重要性を学んだ。そして、いじめや犯罪は、いつ、どんな理由で巻き込まれてしまうのかは予想できないということを知り、加害者にならないために気を付けることや、被害者に寄り添うことの大切さを学ぶことができた。	かながわ被害者支援センター職員
15	神奈川県	高複合	総合的な探究の時間	研究手法について	実験に際して守るべき規範について説明し、併せて、アンケートなどの調査等を行う場合のモラルを考えさせた。	SSH指定探究活動
16	神奈川県	高1	総合的な探究の時間	薬物の基本的知識や危険性についての学習を深め、自らを守るために適切な意志決定と行動選択ができる力を身につける	薬物から自らを守るための適切な意志決定や行動選択をどのようにすべきか判断できる力を身につけることを目的とし、講話を通じて薬物の基本的知識や危険性についての知識を深め、薬物に対して感じたことや考えたことを記入し、グループ等での話し合い等を行った。	海老名警察署 スクールサポーター

17	神奈川県	高1	総合的な探究の時間	拉致問題を正しく認識するとともに、人権について考える	今年度より、拉致問題啓発の取組の一環として視聴覚教材が配置され、生徒については全生徒が在学中に1回は視聴することとなっていることもあり、本校では1学年で実施することとした。各クラスにてスクリーン・プロジェクター等を用いて投影し、その後各自で振り返りシートに拉致問題に対して感じたことや考えたことを記入し、グループ等での話し合い等を行った。	拉致問題啓発アニメ「めぐみ」
18	神奈川県	高2	総合的な探究の時間	SDGs	SDGs17のテーマについての探究活動、プレゼンテーションを通して、戦争、貧困・飢餓、健康と福祉など様々ないのちに関わる内容について学校内外へと目を向ける中で、いのちの尊さについて深く知り、自己の学習だけでなく、他者の発表を聞くことによって、学びを深めることができた。	SDGs17のテーマについて各グループの探究活動を進め、その成果をポスターセッション形式で行った。
19	神奈川県	高1	総合的な探究の時間	福祉体験	福祉教養コースで培ったノウハウと施設や設備を活用して、1学年職員全員で指導にあたった。福祉体験は「手話入門」「白杖体験」「インスタントシニア体験」「車椅子体験」の4講座を開講し、全体の取組を通して生徒の人権感覚を養った。どの講座も生徒が楽しみながら実習に取り組んでおり、人への思いやり、互いに支え合って生きることの大切さなどを真剣に考えさせることができた。	生徒を数名ごとのグループに分け、各講座の学習内容をもとにスライドを利用した研究発表を実施し、知識や技能の定着を図れるように心がけた。
20	神奈川県	高2	総合的な探究の時間	広島修学旅行の平和についての事前学習	修学旅行における平和学習の意義を学び、予備知識を獲得するため調べ学習を行った。映画『この世界の片隅に』を鑑賞し、太平洋戦争に出て行った家族の帰りを待つ人の気持ちを考え、ワークシートに記入した。また、映画に登場している当時の舞台や建造物や人々の考え方を学んだ。「大切な人の帰りを待つことの辛さや苦しみは想像がつかない」など共感する感想が多く見られた。	映画『この世界の片隅に』 ワークシート
21	神奈川県	高2	総合的な探究の時間	「気候変動自分ごと化プロジェクト」	生徒がイメージしづらい「気候変動」と、実感を持ちやすい自分の暮らす地域の「地形」と、それに起因する「防災」を組み合わせることで、「自分ごと化」を促す。気候変動のメカニズムなどは全地球規模の事象であるが、それによって、自分たちの生活にも多くの影響があることを知る。その中で、自分が通っている学校の周りの地形を理解し、どんな災害が発生し、どのような対応が必要なのかを考える。 4～6人のグループを作り、自分たちができる対応策について、ディスカッションを行う。	講師： ・神奈川県気候変動センター ・神奈川県立生命の星・地球博物館 ・山北町地域防災課 ・自然エネルギー推進機構
22	神奈川県	高複合	総合的な探究の時間	平和学習	1年生は「夏服の乙女たち」広島県立第一高等女学校の生徒たちが残した日記をもとに残された遺族の悲しみを描いたアニメーション。 2年生は「沖縄 よみがえる戦場」読谷村民の戦争体験の証言をもとに地上戦の苛酷な実態を描いたもの。 3年生は「ヒロシマに一番電車が走った」原爆によってすべてを破壊された広島の人々を描いたもの。 4年生は「本土空襲全記録」アメリカ側、日本側の記録や報告書をデータ化して、本土空襲の全体像に迫ったもの。 いずれも生徒が真剣に視聴し、自分事には考えられないものの、戦争の悲惨さを感じる事ができた。	NHK特集、NHKスペシャルのDVDを用いて、第2次世界大戦時をひもとき、平和を希求する気持ちの醸成につながった。

23	神奈川県	高複合	総合的な探究の時間	人権教育 「盲導犬ユーザーによる出前授業」	視覚障がい者の方を盲導犬がどのようにサポートをしているかを知り、健常者はどのような手助けや配慮をしたらよいかを考え、人権意識を高められるようにする。	講師 特定非営利法人 日本補助犬センター職員&盲導犬
24	神奈川県	高1	総合的な探究の時間	「いのちの講話」	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の子育て体験を通して、命をつなぐことの大切さを伝えた。 ・妊娠から出産までの動画の視聴を通して、いのちの大切さを学んだ。 	HRごとにローテーションを組み、映像等を利用して学習した。
25	神奈川県	高1	総合的な探究の時間	交通安全教室	自転車の安全な乗り方を中心に、乗り方によっては被害者にも加害者にもなってしまう可能性があることを知り、自分や歩行者の命に関わる状況が生じることへの洞察力や想像力を持つことの大切さを学んだ。	講師：JAFより派遣してもらった。
26	神奈川県	高2	総合的な探究の時間	薬物乱用防止教室	<p>薬物乱用による心身への影響、依存症や社会への影響などについて、生徒に知識と理解の涵養を促し、適切な行動選択と意思決定ができる資質と能力を獲得できる機会を提供した。</p> <p>具体例からの学びを通して、生徒自身の健康や薬物を乱用することの危険性について深く認識することができた。</p>	神奈川県警少年育成課 少年相談係
27	神奈川県	高複合	総合的な探究の時間	交通安全講演会	自転車の正しいルールを学ぶと同時に生徒が通学手段等で利用する機会が多い自転車の安全な乗り方、利用方法を学んだ。交通ルールを守ることが自分自身の命を守ることに繋がることが理解させ、これからの自転車の利用の仕方を考えさせた。	神奈川県警 川崎警察署交通安全課